

まつもと じゅん  
**松本純**

中区・磯子区・金沢区  
**まちかど  
政治版**



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶検索キーワード「松本純」

## 目指すは、「活力ある高齢化社会」と「小さくても強い政府」 自民党後継総裁として麻生太郎さんを支持します!

私が所属する河野グループ「大勇会」の例会に、このところ取材のテレビカメラがたくさん入ります。秋の自民党総選挙に向けて注目される麻生太郎外務大臣の言動をフォローするためです。大勇会からは、一足先に河野太郎議員が出馬宣言をしました。

私は小泉純一郎首相の後継総裁として、麻生大臣を支持しています。麻生さんは小泉政権を自民党政調会長、総務大臣、外務大臣として支え続けてこられました。私は総務大臣政務官として2年近く、間近にいてその姿を見てきました。

麻生さんは、有事法制や国民保護法を成立させ、政府系金融機関や特別会計の改革に着手し、政財官の既得権益や古い自民党を破壊した小泉政権の5年間を高く評価しています。

そのうえで「破壊された後の具体的な国の姿が見えてこない」と考えているようです。



そこで、日本の将来像として、まずあげているのが「活力ある高齢化社会」です。高齢者が働きやすい環境をつくり、それをテコに日本を活力に満ちあふれた社会にしようというのです。もうひとつは「小さくても強い政府」。歳出の効率化や行政のスリム化を図る一方で、安全や安心の分野は充実させるというのです。

河野グループは河野洋平衆院議長を除いて11人の集まりです。平成8年、河野さんの後押しで初当選してグループに加わった私に、麻生さんは「小さなグループで苦勞するけれど、いいときはきっと来る。政治は義理と人情とやせ我慢だ」といいました。

麻生さんは、歯を食いしばって頑張り、いま立とうとしています。私は安倍晋三官房長官とは「私たち安倍世代で政治を変えよう」と約束しました。やはり同世代の河野太郎さんの気持ちもよく分かりますが、今は小泉さんのやり残したことを小泉さんを支えた麻生さんに託したいと思います。

### 麻生大臣を迎えて 松本純政経セミナー in YOKOHAMA

日時 6月26日(月)午後6時開会  
場所 横浜ロイヤルパークホテル3階「鳳翔」  
テーマ どうする日本!  
「外交」について考える  
講演 麻生太郎外務大臣  
会費 10,000円  
主催 新社会システム研究会・自民党  
神奈川一区支部  
問合せ TEL 045-241-7800

## 松本議員の国会レポート②

平成18年

【4月24日(月)】

- 午前7時 ●第42回早朝駅頭演説会(根岸駅)
- 午前11時15分 ●オーストリア首相・欧州委員会委員長歓迎会
- 正午 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午後2時15分 ●全国ものづくり連絡協議会第1回セミナー

「2007年問題」。団塊の世代が定年を迎えることによって起こるさまざまな問題のひとつが「技術の継承」です。戦後の経済成長の中で、団塊の世代が身につけた技術力。彼らの大量退職で、その貴重なノウハウが次の世代に受け継がれなかったら、日本のものづくりは大ピンチです。そうしないための勉強会がスタートしました。私も「若い世代の技術教育を進め、ものづくり日本の伝統を絶やさないで」と訴えました。

【4月28日(金)】

- 午前9時 ●厚生労働委員会
- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午後0時45分 ●代議士会
- 午後1時 ●本会議
- 午後2時30分 ●厚生労働委員会

本会議前の代議士会で、議運理事からこんな注意がありました。「今日の本会議で、千葉7区の補選で当選した民主党の太田和美さんが紹介されますが、新人女性議員に不適切な野次を飛ばさないように」。自民党候補と大接戦を演じた太田さんは、週刊誌などで経歴についていろいろと書かれていましたが、それに乗じた品位のない野次が出ないようにクギを刺されたのです。やはり野次はユーモラスなものではないと…。

【5月16日(火)】

- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午前11時 ●議院運営委員会理事会
- 午後1時 ●本会議
- 午後5時 ●訪日ギリシャ・日本友好議連議員団歓迎懇談会
- 午後6時 ●同上歓迎夕食会

ハイティディス会長、女優でもあるグレイク副会長ら一行を迎えた歓迎会です。日本側の会長は河野洋平衆院議長。事務局長を務める私の初仕事でもあります。懇談会では、両国間の貿易、文化交流、観光交流などをめぐって意見交換はおおいに盛り上がりました。交歓は夕食会でも刺身、てんぷらに舌鼓を打ちながら続けました。今年1月のギリシャ訪問の際に示された歓待のお返しができて、ほっと一息というところです。



▲5/14 地元野毛の町内会中心の皆さんとの「まつたけ会」にて



▲5/14 村上健司県議が幹事を務める商和会の夫婦同伴例会にて



▲5/15 第15回松本純ゴルフ大会にて



▲5/16 ギリシャ日本友好議連議員団の皆さんと

### 永田町日記 「アラビアのロレンス」になった気分で砂漠のテント泊

4月29日から5月7日まで、中東会議出席のためアラブ首長国連邦(UAE)とヨルダンを訪れました。一行は河野太郎衆院議員、浅尾慶一郎参院議員(民主党の影の外相)ら超党派の若手議員8人。ドバイでは副首相のザイド殿下や元石油相らと会見、アンマンではアブドゥラー国王にもお目にかかりましたが、忙中閑あり、ハプニングあり。死海では、みんなで仰向けになって海中にプカプカ。アカバではホテルが取れず、砂漠の中のテントで一泊。あの「アラビアのロレンス」が活躍したといわれる砂漠のすばらしさに、私自身が砂漠の英雄になった気分でした。(純)



まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営や新人教育に取り組む。